

ナフサショック 住宅に波及

中東情勢の緊迫によるナフサ（粗製ガソリン）の価格上昇で住宅価格がさらに上がりそうです。旭化成ホームズは戸建て住宅の値上げを予定するほか、建材メーカーの4割が3か月後の在庫に影響が出ると予測しています。ナフサは高市首相が4か月分の確保を表明するなど政府は火消しに動いています。

ナフサは断熱材や水道の塩化ビニール管、塗料など幅広い建材の原料となっています。一般に戸建て住宅の建築費のうち6割を資材費が占めていて、ナフサが住宅価格に与える影響は大きいですが、日本はナフサやその原料となる原油の中東依存度が高く、ナフサから基礎化学品のエチレンを生産する設備で減産が広がっており、幅広い化学品が出ています。旭化成ホームズ・アキュラホームは「値上げ検討」、グレバリーホームは「一部商品で仕入れ価格が5〜10%上がった」と話しています。ナフサへの依存度が低い建材への切り替えを模索していますが、「ナフサは多くの建材で使われていて全面的に置き換え

るのは難しいとされています。住宅用断熱材は軒並み40%の値上げ、シンナー製品は75%もの値上げがされ住宅関連の材料で価格改定が相次いでいます。大東建託は資材調達コストが今後20%程度上昇すると予測しており、このまま中東情勢が収束に向かわなければ住宅価格は10%程度上昇すると話しています。

TOOTO受注停止 リクシル納期未定

TOOTOは4月13日、リクシルは14日に住宅向けなどのユニットバスの状況を発表しました。受注停止や納期未定は原油由来のナフサからつくる素材を使う溶剤が不足しているためです。ナフサは中東から4割超を輸入している調達に混乱しています。

国内最大手のTOOTOとリクシルの発表により、住宅業界は混乱しています。リクシルは今後の状況によっては受注停止する可能性もあります。中東情勢が収束に向かわなければ建築会社や工務店が受注しても工期未定という状況が続くかも知れません。

主要メーカー・資材 中東情勢による値上げの一覧(4月2日時点)

値上げ開始日	メーカー名	製品名	値上げ率	備考
4月1日	フクビ化学工業	フェノバボード	未定	コスト上昇分を反映して新価格を決定 製品供給制限・受注制限および納期調整を実施
	カナカ	カナライトフォーム	40%	
	旭化成建材	ネオマフォーム ネオマゼウス	未定	新価格は改めて案内 当面の期間受注制限・納期調整を実施
4月20日	シップス・ジャパン	パフォームガード、TSキソフォーム	未定	
4月21日	日新工業	アスファルトルーフィング・フェルト類	40%程度	
5月1日	デュボシ・スタイロ	スタイロフォーム	40%	原料・エネルギー市況の動向によって追加の価格改定の可能性あり
	日本住環境	ダンタイト、ダンシーツ、 天堀リスト、天堀ジョーシツ、 土間リスト、ウインドウラールド、 シールドコーター、 ゴムパッキン	40%	
	田島ルーフィング	アスファルト系防水材料類 断熱材(ポリスチレン・ウレタンフォーム類)	40-50%程度	5/1納品分から
5月7日	積水化学	塩化ビニル管	12%以上	
		塩化ビニル継手、マス	6%以上	
	クボタケミックス	塩化パイプ類	30%以上	
		継手類	15%以上	
6月1日	JSP	ミラフォーム	40%	今後の原料価格およびエネルギー市況の動向によって再度の価格改定の可能性あり
7月1日	旭ファイバーグラス	リッジウェイ(屋根材)および専用部材	30%	
時期未定	アキレス	キューワンボード	未定	一部製品における出荷数量・納期・取引条件の見直し可能性あり 特定の地域・用途向け製品における供給制約の発生可能性あり

各メーカーの公式サイトなどをとらに編集部作成

New!

ふれあい通信 春号

令和8年春号

発行
株式会社高橋政雄設計事務所
さいたま市緑区中尾270
☎048-873-4244
http://www.takahashi-sekkei.jp

主な紙面

号外

イベント情報

断熱・耐震リフォーム 補助金活用講座
日時 5月15日(金)・16日(土) 10時〜11時
場所 プラザイースト3階第1セミナールーム
第18回ふれあい感謝祭
日時 5月30日(土) 10時〜12時
場所 (株)高橋政雄設計事務所駐車場